

龍馬の刀傷が残る史跡料亭 花月

日本で最古といわれる洋間や
龍馬の刀傷が残る広間が今も残る
幕末の志士の息遣いを感じながら
華やかな料理を味わう



元禄時代の作といわれるおよそ
八〇〇坪の広大な庭園。庭には空
井戸があり、底から庭の外へ抜け
道があったという。



いろは丸事件でもめているころ、龍馬が怒り
にまかせて斬りつけたとされる床の間の柱の
刀傷。当時の龍馬のパワーを感じる



玄関は丸山遊郭にあった当時
のお茶屋の雰囲気のまま。ま
るで江戸時代にタイムスリッ
プしたような気分を味わえる。



史跡料亭 花月の卓袱料理

鮮やかな紅い円卓の上に並ぶ卓袱料理。
お鮓からお造り、大鉢、中鉢、湯引き
や祝い肴が華やかに並ぶ。和洋中のエ
ッセンスを味わえる。長崎市丸山町2-7
☎ 095-822-0191 営業時間 12:00 ~
14:00 17:30 ~ 20:00 不定休
予算 10,000円～。卓袱料理は要相談。

まるで小宇宙のような 彩り鮮やかな皿やお鉢

史跡料亭花月は寛永十九年
(一六四二)の創業。当時華や
かだった丸山遊郭の中にあり、
文人や幕末の志士たちに愛され
た茶屋が今でも当時の雰囲気そ
のままに料亭として営業を続け
ている。玄関を入れればそこはも
う江戸時代に迷い込んだ気分。
歴史の長さを感じる部屋で一献
傾ければ、龍馬ら幕末の志士た
ちが廊下から現れるような錯覚
に陥ってしまう。

花月が所有する幕末の貴重な
史料も展示されている。龍馬も
花月には亀山社中や海援隊の仲
間らと頻りに訪れており、刀傷
やイギリス人水夫が殺害された
イカルス号事件の際に、犯人と
して嫌疑をかけられたために奉
行所に宛てた抗議文の下書きも
残されている。

